

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 4 区分
 【発行日】平成 17 年 6 月 23 日 (2005.6.23)

【公開番号】特開 2003-7006 (P2003-7006A)
 【公開日】平成 15 年 1 月 10 日 (2003.1.10)
 【出願番号】特願 2001-182716 (P2001-182716)
 【国際特許分類第 7 版】

G 1 1 B 20/14
 G 1 1 B 20/10
 G 1 1 B 20/12
 // H 0 4 L 7/08

【F I】

G 1 1 B 20/14 3 5 1 Z
 G 1 1 B 20/10 3 1 1
 G 1 1 B 20/12
 H 0 4 L 7/08 A

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 10 月 1 日 (2004.10.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】同期パターン生成方法、記録装置、再生装置及び記録媒体

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

記憶媒体への記録に供する同期パターンを生成する方法であって、
 前記記録媒体は複数のセクタでデータが記録され、
 前記セクタは 26 個のフレームから構成され、
 前記フレームはあらかじめ定めた大きさのデータとフレーム識別用の識別データを含む同期信号により構成され、
 4 種類の同期パターンを用いて前後のセクタとの境界をまたいだ場合も含めて連続する 3 箇所の同期パターンの順序は互いに異なるものとなるように同期パターンを配置するステップ、
 を有することを特徴とする同期パターン生成方法。

【請求項 2】

前記 26 箇所に配置される同期パターンのうちセクタ内で最初の 1 箇所に配置される同期パターンは前記 4 種類の同期パターンのうち特定の 1 種類であり、
 残りの 25 箇所に配置される同期パターンは前記 4 種類の同期パターンのうち残りの 3 種類であることを特徴とする請求項 1 記載の同期パターン生成方法。

【請求項 3】

記憶媒体から同期パターンを検出する方法であって、
 前記記録媒体は複数のセクタでデータが記録され、

前記セクタは 26 個のフレームから構成され、
前記フレームはあらかじめ定めた大きさのデータとフレーム識別用の識別データを含む同期信号により構成され、
4 種類の同期パターンを用いて前後のセクタとの境界をまたいだ場合も含めて連続する 3 箇所の同期パターンの順序は互いに異なるものとなるように配置された同期パターンからセクタ中のフレーム位置を認識するステップ、
を有することを特徴とする同期パターン検出方法。

【請求項 4】

請求項 3 記載の同期パターンを検出する方法であって、
特定の 1 種類の同期パターンあるいは連続する 3 箇所の同期パターンの順序からセクタデータ中の位置を認識するステップ、
を有することを特徴とする同期パターン検出方法。

【請求項 5】

記憶媒体への記録に供する同期パターンを生成して記録する記録装置であって、
前記記録媒体は複数のセクタでデータが記録され、
前記セクタは 26 個のフレームから構成され、
前記フレームはあらかじめ定めた大きさのデータとフレーム識別用の識別データを含む同期信号により構成され、
4 種類の同期パターンを用いて前後のセクタとの境界をまたいだ場合も含めて連続する 3 箇所の同期パターンの順序は互いに異なるものとなるように同期パターンを配置し記録することを特徴とする記録装置。

【請求項 6】

前記 26 箇所のうちセクタ内で最初の 1 箇所に配置される同期パターンは前記 4 種類の同期パターンのうち特定の 1 種類であり残りの 25 箇所に配置される同期パターンは前記 4 種類の同期パターンのうち残りの 3 種類であることを特徴とする請求項 5 記載の記録装置。

【請求項 7】

記憶媒体から同期パターンを再生してデータを再生する再生装置であって、
前記記録媒体は複数のセクタでデータが記録され、
前記セクタは 26 個のフレームから構成され、
前記フレームはあらかじめ定めた大きさのデータとフレーム識別用の識別データを含む同期信号により構成され、
連続する 3 箇所の同期パターンの順序からセクタデータ中の位置を認識する手段を有することを特徴とする再生装置。

【請求項 8】

請求項 7 記載の再生装置であって、
特定の 1 種類の同期パターンあるいは連続する 3 箇所の同期パターンの順序からセクタデータ中の位置を認識する手段、
を有することを特徴とする再生装置。

【請求項 9】

複数のセクタでデータが記録される記録媒体であって、
前記セクタは 26 個のフレームから構成され、
前記フレームはあらかじめ定めた大きさのデータとフレーム識別用の識別データを含む同期信号により構成され、
4 種類の同期パターンを用いて前後のセクタとの境界をまたいだ場合も含めて連続する 3 箇所の同期パターンの順序は互いに異なるものとなるように同期パターンを配置されることを特徴とする記録媒体。

【請求項 10】

前記 26 箇所に配置される同期パターンのうちセクタ内で最初の 1 箇所に配置される同期

パターンは前記４種類の同期パターンのうち特定の１種類であり、
残りの２５箇所に配置される同期パターンは前記４種類の同期パターンのうち残りの３種類であることを特徴とする請求項９記載の記録媒体。